

令和5年度東京都市町村社会教育委員連絡協議会交流大会・社会教育委員研修会 アンケート結果

資料 2

令和6年2月6日

※原文まま

	回答区分	問1 交流大会(式典,ブロック研修会実施報告)はいかがでしたか	問2 社会教育委員研修会はいかがでしたか	問3 その他,全体を通してお気づきの点や感想等ございましたらお聞かせください	回答方法
1	社会教育委員	よいと思います。	内容・講評が大変充実。参考になりました	ご苦勞様でした	紙
2	社会教育委員	各ブロックでの真剣な取り組みを知ることが出来た。	意義のある研修会でした。ありがとうございました。大都市調布市の今後を楽しみにしております。	「地域で人がつながる」には如何にしたら良いか?何が出来るか?命題です。研修会が更なる発展を望みます。調布市の委員の方,会の運営ありがとうございました。	紙
3	社会教育委員	他市の社会教育の活動の状況がよくわかりました。自分が住んでいる市の歴史を知ることで地域でのかかわりが増えると思いました。親子で学習できる機会があると若い世代の人たちには参加しやすく,地域にもなじめ地域を好きになるきっかけづくりになるのではないかと思います。	調布市の地域学校協同本部の中で,子どもたちの遊び場であり居場所である児童館との連携はないのでしょうか。学童クラブは子どもたちの育成場所であり福祉的な要素は含まれていますが児童館は地域の子どもたちが自由に来館でき0~18才までの子どもたちが利用できる場所なので,利用している子どもたちを知ることで,より地域の学校コミュニティーが深まるように感じます。		紙
4	社会教育委員	各ブロックごとの特色ある研修をされていて,とても参考になりました。	社会教育委員のになう役割がとともわかりやすくお話を伺った。計画や方向性を考えていくそのプロセスこそを大切にしていきたい	進行もスムーズでとても勉強になりました。	紙
5	社会教育委員	第1ブロックから第5ブロックの各々の活動発表はわかりやすく具体的に紹介され各ブロックが目的意識を持って課題に取り組んでいることがわかり良かったです。第2ブロックの取り組み方は,興味があり,おもしろい取り組みだと感じました。	調布市社会教育計画についてのあいさつ,目的,説明を具体的に発表があり,わかりやすく良かったです。(学びが広がり人がつながりみんなの願いでつくるまち!)	資料作り,スムーズな進行と参考になりました調布市の社会教育関係者の皆様おつかれ様でした。感謝のありがとうございます。今後共宜しくお願いします。マイクが明確に聞こえない事が少し気になりました。	紙
6	社会教育委員	ブロック又各市町によってだいぶ違いがある事がわかりました。			紙
7	社会教育委員	各市の取り組みがわかり良かった。学校がらみの例題が例年より多かったように思います。防災について皆さんがスムーズに回答しているのがすごいと思いました。	社会教育委員とは...改めて考えました	研修会にあたり準備等いろいろとご苦勞もあったと思います。ありがとうございました。	紙
8	社会教育委員	それぞれのブロック素晴らしい発表でした 質疑応答→防災に関する各ブロックのお話も大変為になりました。	社会教育委員のあり方,存在に考えさせられます。鈴木先生のお話を伺って課題はありますが(地域の問題等)少しわかったように思います。	式典の時に壇上の来賓,部長さんの紹介をすべきでした。	紙
9	社会教育委員	ブロック研修会は興味のある内容でした。	世の中の情報過多,変化の大きい状況でどうしたら人々の交流の場をつくれるのか人材を確保できるのかということが常に課題になっています	寄りそうことが役割だと感じています。お疲れさまでした。	紙
10	社会教育委員	良い報告でした。	一般来場者の参加は良い方法で(前にも行っていましたが)続けてほしいと思います。講演:早口で解りにくい。一般来場者参加OKの場としては内容と離れていませんか?		紙
11	社会教育委員	会場が寒かった	実施内容がパターン化,硬直化していないでしょうか 事例共有と講演会と議論,次年度に何を伝え,社会をどの様に変えようとするのか明確に見えない 実施主体の意図が希薄だと思う	例えば統一テーマと方法論を決め各ブロックで検討させ,この時期の連絡協議会で報告させ,評価してはどうか? 一方向の伝達が多く,聞いている時間が長い。	紙
12	社会教育委員	他市の様子がわかり良かったです。	鈴木先生のお話で社会教育委員の役割について改めて学ぶことがたくさんありました。		紙
13	社会教育委員	それぞれの活動が当市に参考になるものが各々あり,とても有意義で参考になりました。分かりやすくコンパクトにまとめていただき,感謝いたします。 学校,子ども主体,対話,コミュニティ(顔のみえる関係づくりがこれからの社会教育に求められていること,発展のキーだと感じました)	地域との関わりが小学校までで希薄になることと社会教育への関わりが少ないアンケート調査結果の年代とが一致することにこれから求められている社会教育の発展,活性化のヒントが隠れていると感じました。 鈴木先生の調査が大事だが,質と実感の伴ったもの(絵に描いたモチではない)であることが参考になりました		紙

	回答区分	問1 交流大会(式典,ブロック研修会実施報告)はいかがでしたか	問2 社会教育委員研修会はいかがでしたか	問3 その他,全体を通してお気づきの点や感想等ございましたらお聞かせください	回答方法
14	事務局	実施報告はもう少し実態がわかりやすいと良い。	実務としてわかっていなかったところが多かったため,事務局としても一度は参加すべきと感じた。 内容としてはやはり若手の参加が難しくなっていることは課題であることがわかり有意義であった。	スライドが手元にある話のスライドに沿って進むとわかりやすい。 スライドが無く話が資料のあちに行ったりこっちに行ったりすると目が泳ぐ。 二次元コードは二次元コードだけでなく,URLやホームページへの道筋があったほうが良い。	紙
15	事務局	各ブロックさまざまな取組が確認できてよかった。			紙
16	社会教育委員	今年度から社会教育委員になりましたので,所属ブロック以外のブロックそれぞれのテーマと活動内容を聴くことができたことは,社会教育委員としての視野を広げるためにとても勉強になりました。	社会教育委員の役割を認識させて頂きました。特に鈴木先生の講演は,社会教育委員の役割の原点をお話頂いたと思います。 概念的な内容でしたので,私には少し難しいものでした。	とても素晴らしい内容でした。どうもありがとうございました。	フォーム
17	事務局職員	各市の研修会の内容を知ることができて,参考になった。	調布市の社会教育計画について話を伺えてよかった。 鈴木先生のお話がよく理解できなかった。		フォーム
18	社会教育委員	各ブロックのそれぞれの報告,とても素晴らしかったです。それぞれの自治体でそれぞれの社会教育の実践が熱意を持って行われていることに敬意を表します。社会教育の多様性を感じました。 特に三鷹市の実践には興味を持ちました。 今後の我が市の参考にさせていただきます。	先日の関東甲信越の大会で鈴木先生のお話をお聞きし,とても参考になりました(特に話術や表現の仕方)ので,今回も楽しみにしていました。 思っていた事とは多少異なりますが,自分の主張をはっきりと申されていた事に,とても感銘を受けました。 社会教育とは何か,もう一度考え直す契機になったかも知れません。	私は現役を退き,今年度から社会教育委員として活動していますが,元々は社会教育の現場職員,後に事務局の職員も経験があります。今回の交流大会,研修会に際し,調布市事務局のご苦労はよくわかります。大変お疲れ様でした。素晴らしい機会をありがとうございました。 私自身,市長部局も含め色々な職場を経験しながら,最後は教育部門でコミュニティスクールの立ち上げに関わって来ました。その点でブロック別の研修会報告で三鷹市の報告には大変興味をもちました。貴重なお話をありがとうございました。今後参考にしたいと思います。 と同時に,鈴木先生のお話を聞き,かつて現場職員の頃に叩き込まれた「社会教育職員の在り方」を思い出しました。その頃は学校教育とは一線を画す社会教育の実践でした。私自身社会教育の基本はそこにはありますが,時代は刻々と変わります。臨機応変な対応が今後の社会教育の在り方なのかなとも思います。 でも,やはり鈴木先生のおっしゃる通り社会教育の本質は違うと思います。出来れば,またの機会にお話を聞きたいと思います。 調布市事務局の皆さんお疲れ様でした。 ありがとうございました。	フォーム
19	社会教育委員	各ブロックからの伝達講習という感じで勉強になりました。 一方,本交流会が集合開催という特性を踏まえると,発表会スタイルからは脱する時代に入ったのではないかと思います。各ブロックからの報告は,紙面報告やポスターセッション等の形式とし,もっとフロアとの交流がほしいと感じました。	冒頭で,会の進め方について,口頭での説明があったように思いますが,途中でよく分からなくなりました。 鈴木先生もパネルディスカッションの特性を踏まえて問題提起してくださったのだと思いますが,コーディネーターとしての宮下先生の立ち位置がゆらいでしまいました。フロアの反応が今ひとつだったせいか,鈴木先生のユーモアあるお話も中途半端な印象があり,論点がぼやけてしまったように感じます。	調布市の皆様の真っ赤なビブスが印象的でした。会の運営,誠にありがとうございました! そして,受付で配布された書籍「日本の針路」について説明がありませんでした。本交流会・研修会との関係性は?後日でも結構ですので,ご教示いただけましたら幸いです。	フォーム
20	社会教育委員	様々な事例を知ることができたが,形式的な部分が余分,社会教育委員としてどんな学びがあったか?ねらいは何か?の観点が薄かったように思います。	かなり狭い形の話でしたが,鈴木先生の話が刺激的で,自分の仕事に自身が持てた。会議の出席がねらいじゃない!	もう少しワークショップ的な気づきがあるととても刺激があると思います	フォーム